

# 第27回研究発表大会プログラム

◇第1日目(6月22日 土曜日)

於:東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館

【受付】 9:20~(3階 エレベーターホール)

【開会式】 9:50~10:00(W933講義室)

【午前前半の部】 10:00~11:00

会場	A会場 ( W933 講義室)	B会場 ( W932 講義室)	C会場 ( W934 講義室)
司会	札幌 順(東京工業大学)	浜辺陽一郎(青山学院大学)	文 載皓(常葉大学)
10:00-10:30	A-1 研究発表1 第四次産業革命が問う雇用の流動化 中嶋康雄(ガバナンス研究部会)	B-1 研究発表3 第三者委員会報告書から見る組織不祥事の考察 -スルガ銀行のシェアハウス融資問題を事例として- 川名喜之(学生・首都大学東京大学院)	C-1 研究発表5 商人倫理に関する日韓比較研究-裸負商と近江商人 中川圭輔(下関市立大学)
10:30-11:00	A-2 研究発表2 AIと金融市場の倫理 -AIがもたらす市場の混乱とモラル・ディレンマ- 増淵隆史(北海道大学)	B-2 研究発表4 不祥事・事故遺産が企業にもたらす効果について -「記憶の場」の観点からの考察- 杉原成幸(学生・法政大学大学院)	C-2 研究発表6 「日本における倫理的連携のためのコンセンサス・フレームワーク」その意義と今後の課題 小島克己(サノフィ、京都府立医科大学)

【午前後半の部】11:10~12:10

会場	A会場 ( W933 講義室)	B会場 ( W932 講義室)	C会場 ( W934 講義室)
司会	山下洋史(明治大学)	高野一彦(関西大学)	村山元理(常磐大学)
11:10-11:40	A-3 研究発表7 SRとマネジメント視点からのAI化社会の課題と対策案 黒澤正一(早稲田大学)	B-3 研究発表9 「持続可能な経営」構築に向けた視点について -最近の企業不祥事から「共感経営」を考える- 勝田和行 (日本エマージェンシーアシスタンス)	C-3 研究発表11 従業員の「働きがい」を、Organizational Integrity 概念から考える 本橋潤子(学生・慶應義塾大学大学院)
11:40-12:10	A-4 研究発表8 AI新時代における経営倫理のパラダイム・シフト -導入前後の比較シミュレーションを中心に- 杜 雨軒(学生・東北大学大学院)	B-4 研究発表10 企業事故における報告活動と報告回避行動 谷口勇仁(北海道大学大学院)	C-4 研究発表12 私立大学の留学生受け入れに関する試論的考察 小池裕子(開智国際大学)

【ランチタイム】 12:10~13:00

【統一論題シンポジウム】 13:00~16:00(W933講義室)

「AI/ロボット時代における経営倫理」

13:00-16:00	<p>【基調講演1】 矢野 和男 先生 (株式会社日立製作所 フェロー・理事・未来投資本部ハピネスプロジェクトリーダー/東京工業大学情報理工学院 特定教授)</p> <p>【基調講演2】 前野 隆司 先生(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 研究科委員長・教授)</p> <p>【パネルディスカッション】 * パネラー 矢野 和男 先生 前野 隆司 先生 梅津 光弘 (当学会 会長/慶應義塾大学商学部 准教授) 札幌 順 (当学会 会員・第27回研究発表大会実行委員長/東京工業大学リーダーシップ教育院・リベラルアーツ研究教育院 教授)</p> <p>* コーディネーター 岡部 幸徳 (当学会 理事/帝京平成大学現代ライフ学部 教授)</p>
-------------	---

【休憩】 16:00~16:10

【令和元年度年次総会】 16:10~17:10(W933講義室)

【懇親会】 17:30~19:00(大学食堂 西9号館向かい)

## 第27回研究発表大会プログラム

◇第2日目(6月23日 日曜日)

於:東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館

【受付】 9:30~(3階 エレベーターホール)

【午前前半の部】10:00~11:00

会場	A会場 ( W933 講義室)	B会場 ( W932 講義室)	C会場 ( W934 講義室)
司会	小方信幸(法政大学)	葉山彩蘭(淑徳大学)	高田一樹(南山大学)
10:00-10:30	A-5 研究発表13 ステークホルダー・エンゲージメントの効果 についての一考察 林 順一(青山学院大学国際マネジメント学 術フロンティア・センター)	B-5 研究発表15 企業の社会・環境問題への取組みに係るマ ネジメントモデルの考察 吉田哲朗(信金中央金庫 地域・中小企業 研究所)	C-5 研究発表17 情報占有から情報共有への「強い不可逆 性」と「半公共財」としての性格 鄭 年皓(福知山公立大学) 山下洋史(明治大学)
10:30-11:00	A-6 研究発表14 サステナビリティ時代のアライアンス戦略モ デル ~CSV先進的企業と異種セクター間におけ るアライアンス事例研究~ 石田満恵(横浜国立大学)	B-6 研究発表16 気候変動に対する経営者のリスクガバナン スに関する研究 長谷川浩司(学生・関西大学大学院)	C-6 研究発表18 「情報銀行」における個人のコントロール権 とは ~個人が関与していくデータ流通社会実現 への課題~ 古谷由紀子(中央大学経済研究所)

【午前後半の部】11:10~12:10

会場	A会場 ( W933 講義室)	B会場 ( W932 講義室)	C会場 ( W934 講義室)
司会	水尾順一(駿河台大学)	岡部幸徳(帝京平成大学)	蟻生俊夫(電力中央研究所)
11:10-11:40	A-7 研究発表19 CSRの観点から見たビジネスと人権におけ る企業の責任と今後の役割 -「ビジネスと人権に関する指導原則」およ び社会権に焦点を当てて- 山田雅穂(中央大学)	B-7 研究発表21 資源循環における環境対応行列の推定モ デル 山下洋史(明治大学) 権 善喜(明治大学)	C-7 研究発表23 福島原発事故における津波想定と集団思 考 -調書の質的データ分析を通じて- 松井亮太(学生・首都大学東京大学院)
11:40-12:10	A-8 研究発表20 価値創造論としてのCSRパースペクティブ の枠組み 高岡伸行(和歌山大学)	B-8 研究発表22 消費者の環境志向型行動に関するカタス トフイー・モデル 権 善喜(明治大学) 山下洋史(明治大学)	C-8 研究発表24 組織の倫理風土と非倫理的行為 -日本企業における実証研究- 山田敏之(大東文化大学) 中野千秋(麗澤大学) 福永晶彦(宮城大学)

【ランチタイム】 12:10~13:00

【午後の部】13:00~14:20

会場	A会場 ( W933 講義室)	B会場 ( W932 講義室)	C会場 ( W934 講義室)
司会	井上 泉(ジャパンリスクソリューションズ)	高浦康有(東北大学)	中野千秋(麗澤大学)
13:00-13:30	A-9 研究発表25 個人株主の視点による統合報告書の活用 と評価 井上昌美(城西大学)	B-9 研究発表27 企業価値創造を目指す日本企業のSDGs実 践と課題 青木 崇(大阪国際大学)	C-9 研究発表29 組織における倫理教育の意義と課題 -技能の習得と倫理の浸透の比較を通じて- 鈴木貴大(日本大学)
13:30-14:00	A-10 研究発表26 医薬品の社会問題の発生メカニズムとその 対応: 従来型薬害問題と現代型薬害事件の比較 を通じて 田代昌彦(学生・首都大学東京大学院)	B-10 研究発表28 ESG/SDGsの主流化と「SDGs経営」 笹谷秀光(伊藤園、社会情報大学院大学)	C-10 研究発表30 コンプライアンス研修の試論的検討:行動 変容と処方的アプローチ 水村 典弘(埼玉大学大学院)
14:10-14:20	閉会式		